

～150席で聴く贅沢な音楽会～

～日本語の美しさにあらためて感動する歌声～

藤木大地

カウンターテナーリサイタル

ルネサンスハープ：西山まりえ

2019 9/14 (土)

開場13:30/開演14:00

アムールホール 大和市深見西2-4-14

☎046-200-0008

会員：3,000円(税込)

一般：3,500円(税込)

学生：2,000円(税込)
(全席自由)

チケット

©hiromasa

日本音楽コンクール声楽部門で
大会史上初のカウンターテナー優勝者
2017年4月、日本人カウンターテナーとして
史上初めてウィーン国立歌劇場にデビュー！！

原作：村上春樹
映画「ハナレイ・ベイ」
主題歌担当「愛の喜びは～Plaisir d'amour～」

チケットのご予約はお電話またはHPから！
[Email]amr@daichou.co.jp Http://daichou.co.jp

ダニー・ボーイ (アイルランド民謡)

シェナンドー (アメリカ民謡)

赤とんぼ (山田耕筰)

愛のよろこびは (マルティーニ) ほか



西山 まりえ
(ルネサンスハープ)

主催：アムールホール・大長産業(株)

藤木大地 (カウンターテナー) Daichi Fujiki, countertenor

2017年4月、オペラの殿堂・ウィーン国立歌劇場に鮮烈にデビュー。
アリベルト・ライマンがウィーン国立歌劇場のために作曲し、2010年に世界初演された『メデア』ヘロルド役での殿堂デビューは、日本人、そして東洋人のカウンターテナーとしても史上初の快挙で、現地メディアから絶賛されるとともに、音楽の都・ウィーンの聴衆から熱狂的に迎えられただけでなく、日本国内でも大きなニュースとなる。

2011年、ローマ国際宗教音楽コンクールファイナリスト。2012年、第31回国際ハンス・ガボア・ベルヴェデーレ声楽コンクールにてオーストリア代表として2年連続で選出され、世界大会でファイナリストとなり、ハンス・ガボア賞を受賞。同年、日本音楽コンクール第1位。

2013年5月、ボローニャ歌劇場にてグルック『クレーリアの勝利』マンニオ役でヨーロッパデビュー。続いて6月にも同劇場にバッティステッリ『イタリア式離婚狂想曲』カルメロ役で出演。国際的に高い評価を得る。国内では、NHKニューイヤーオペラコンサートへの5年連続出演をはじめ、主要オーケストラとの公演や各地でのリサイタルがいずれも絶賛を博している。

また、村上春樹氏原作の映画「ハナレイ・ベイ」(2018年10月公開)の主題歌を担当、同時にマーティン・カツツ氏共演による待望のメジャー・デビュー・アルバム「愛のよろこびは」(ワーナーミュージック・ジャパン)がリリース。

2020年4月には新国立劇場の新制作オペラ、ヘンデル『ジュリオ・チェーザレ』にトロメオ役で出演することが発表された。バロックからコンテンポラリーまで幅広いレパートリーで活動を展開する、日本で最も注目される国際的なアーティストのひとりである。

Official Website <https://www.daichifujiki.com/>

西山まりえ (ルネサンスハープ) Marie Nishiyama, renaissance harp

チェンバロとヒストリカルハープ、2種の古楽器を自在に操る希少なプレーヤーとして世界的に知られ、数多くのコンサート、音楽祭や録音に参加。

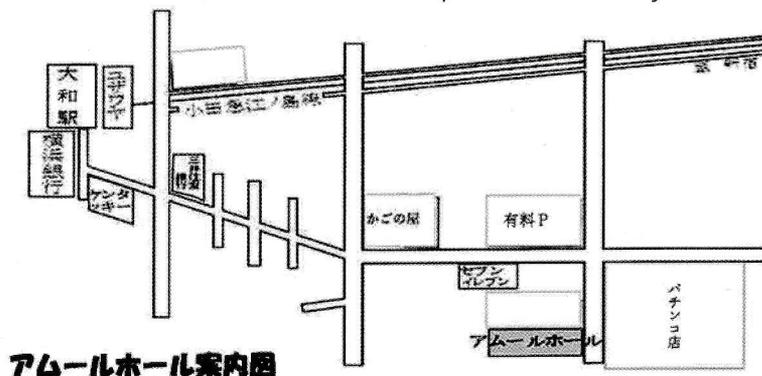
ルネ・ヤーコプス、ボブ・ヤング、「チーフタンズ」のパディ・モローニ、カルロス・ヌニェス、ミカラ・ペトリ、コリーナ・マルティ、山下洋輔、波多野睦美など、幅広いジャンルに渡る音楽家との共演は常に多くの反響を呼んでいる。また音楽番組、教養情報番組などTV出演も多い。アンサンブル「アントネッロ」メンバーとしても活躍している。国内外レーベルへの録音も多く、その多くが「レコード芸術」誌特選盤や朝日新聞推薦盤に選ばれるなど、高く評価されている。

2018年にリリースされた最新アルバム「C.B.バルバトル：クラヴサン曲集 第1巻」は、朝日新聞推薦盤、「レコード芸術誌」特選盤に選ばれた他、様々な雑誌で採り上げられ話題となっている。

東京音楽大学ピアノ科卒業、同大学研究科修了後、ミラノ市立音楽院、バーゼル・スコラ・カントールムに留学。第11回山梨古楽コンクール・チェンバロ部門第1位(第23回同コンクール審査員)および栃木[蔵の街]音楽祭賞受賞。レコード芸術「読者が選ぶピープル2007」、HMV「2008年度期待のアーティスト5名」に選出される。

古楽ワークショップ「信州アーリーミュージック村」芸術監督。現在、武蔵野音楽大学チェンバロ科非常勤講師として後進の指導にあたっている。

西山まりえオフィシャルウェブサイト <http://marienishiyama.com/>



相鉄線・小田急線大和駅(相鉄口)より徒歩12分
駐車場のご用意はございません

